

(別紙様式第13)

受付印	
収入印紙	円
予納郵便切手	円
予納登記印紙	円

補助開始申立書

(この欄に収入印紙800円をはる。1件について800円)

(はった印紙に押印しないでください。)

準口頭	関連事件番号 平成 年(家)第 号
-----	--------------------

家庭裁判所 御中	申立人の 署名押印 又は記名押印	印
平成 年 月 日		

添付書類	申立人の戸籍謄本 通(本人以外が申し立てるとき。) 本人の戸籍謄本 通, 戸籍附票 通, 登記事項証明書 通, 診断書 通 補助人候補者の戸籍謄本 通, 住民票 通, 身分証明書 通, 登記事項証明書 通
------	--

申 立 人	本籍	都道 府県
	住所	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ 氏名	大正 年 月 日生 昭和
	職業	
本人との関係	1 本人 2 配偶者 3 四親等内の親族 () 4 (未成年・成年)後見人 5 (未成年・成年)後見監督人 6 保佐人・保佐監督人 7 任意後見受任者・任意後見人・任意後見監督人 8 その他 ()	
本 人	本籍	都道 府県
	住所	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ 氏名	明治 大正 年 月 日生 昭和
	職業	

(注) 太わくの中だけ記入してください。 の部分は、当てはまる番号を で囲み、3又は8を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

申 立 て の 趣 旨

本人について補助を開始するとの審判を求める。

(必ず、当てはまる番号を で囲んでください。)

- 1 本人が以下の行為(日用品の購入その他日常生活に関する行為を除く。)をするには、その補助人の同意を得なければならないとの審判を求める。()
- 2 本人のために以下の行為について補助人に代理権を付与するとの審判を求める。

(行為の内容を記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。)

申 立 て の 実 情

(申立ての理由、本人の生活状況などを具体的に記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。)

補 助 人 候 補 者 (適 当 な 人 が い る 場 合 に 記 載 し て く だ さ い 。)	住 所	〒	電話 ()	() 方)
	フリガナ		大正	年 月 日 生
	氏 名		昭和	
	職 業		本 人 と の 関 係	
勤 務 先			電話 ()	

(注) 太わくの中だけ記入してください。 申し立てる行為は、民法第13条第1項に規定されている行為の一部に限られます。
補助(2/2)